



The service club to the YMCA
**THE Y'S MEN'S CLUB OF
 TAKARAZUKA**

宝塚ワイズメンズクラブ
 〒 662-0977 西宮市神楽町
 5-23
 西宮 YMCA 内
 Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2022年11月会報 第407号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP)

K.C. Samuel(インド)

主 題 「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」

Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT

スローガン 「自己を超えて、変化を起こそう」 BEYOND SELF and BE THE CHANGE

アジア太平洋地域会長(AP) Shen Chi-Ming (台湾)

主 題 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 Elegantly Change with New Era

スローガン 「今すぐ実行を」 Doing It Right Now

西日本区理事(RD) 田上正(熊本むさし)

主 題 「原点を知り将来に生かす」 Know the origin and utilize it in the future!

スローガン 「立ち上がれワイズモットーと共に！」Stand up Y's Men with our Motto!

六甲部長 若林成幸(宝塚)

主 題 困難な時にこそYMCAと共に進もう

宝塚クラブ会長 小林康男

主 題 みんなでつなごう心の輪 笑顔で健康 笑顔で幸福

今月のテーマ :ASF YMCA サービス
 YMCA に行きましょう。
 そしてスタッフ・リーダーと対話しましょう
 Y・サ ユース事業主任
 清水 淳 (とやまクラブ)

2022年11月例会

日 時 : 2022年11月16日(水)18:30

場 所 : 宝塚市立西公民館

会 費 : 1500 円

ドライバー 青柳美知子 長尾 亘

開会点鐘 小林康男会長

ワイズソング 全 員

聖書朗読 福田素子

祈 禱 今田和子

ゲスト・ビジター紹介 会 長

会 食 有

お 話

「アフガニスタンの現状と支援について」

西垣敬子さん 宝塚アフガニスタン友好協会代表

櫻井啓子さん 公益財団法人ジョイセフ 理事

各委員会報告

YMCA報告

誕生日のお祝い 会 長

ニコニコファンド

閉会点鐘 小林康男会長

2022~2023 役員	会長 小林康男	
	副会長 郡家 学	
11月 誕生日	書記 福田宏子	
	会計 郡家 学	
	会計監査 吉田 明 加藤光信	
	担当主事 橋本 唯	
	メネット連絡 小林貴美子	
	直前会長 福田宏子	
	重松えみり(11) 多胡 進(26)	
	10 月 実 績	例会出席者数 21名(Zoom2名)
		在籍会員数 20名
		出席会員数 14名(Zoom1名)
出席率 70%		
メイクアップ(内数) 0名		
メネット・コメント・孫メット 2名(Zoom名)		
ゲスト・ビジター 3名(Zoom名)		
例会充足率 105%		
アソシエイト会員 2名(Zoom1名)		
ここにこBOX 0円		
累 計 13,200円		
ファンド(豚 肉,他) 円 5,000		
累 計 18,200円		
(真菰茶) 13,500円		
累 計 31,500円		
ファンド合計 44,700円		

聖句

「敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい…父は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださるからである。」

(マタイ 5:44-45 抜粋)

随想

自然が実りの季節を迎えている今月、13 世紀イタリアの人アッシジのフランチェスコ(1811/2-1226)による神讃美の詩『兄弟なる太陽の讃歌(Il Cantico di frate Sole)』の私訳・抜粋をご紹介します。

- 3 讃えられよ、わが主よ、あなたの全ての被造物と共に、とりわけ、わが兄弟なる太陽と共に。
- 4 彼はなんと麗しく、なんと大なる輝きを放っていることでしょう。
- 5 讃えられよ、わが主よ、わが姉妹なる月と星のゆえに。
天に明るく、気高く、美しく、あなたは彼女らを造られました。
- 6 讃えられよ、わが主よ、わが兄弟なる風のゆえに。そして大気と雲と青空と、あらゆる天気のゆえに。
彼らによってあなたの被造物は養われています。
- 7 讃えられよ、わが主よ、わが姉妹なる水のゆえに。
彼女はとても有益で、控えめだが、気高く、清純です。
- 8 讃えられよ、わが主よ、わが兄弟なる火のゆえに。
彼は若々しく、陽気で、たくましく、屈強です。
- 9 讃えられよ、わが主よ、われらの母なる大地のゆえに。
彼女はわれらを支え、養い、育て、色々な果実と綾なす花々を産みだします。
- 10 讃えられよ、わが主よ、あなたの愛のために赦し、弱さと苦しみを忍ぶ人々のゆえに。
- 11 なんと幸いなのでしょう、それを安らかに耐え抜く人々は。
彼らはあなたから冠を授けられるからです。
- 12 讃えられよ、わが主よ、われらの姉妹なるこの身の死のゆえに。
生きている人は、誰も彼女から逃れることはできません。
- 13 だから、滅びに至る罪の内に死のうとする人は不幸です。
だが、なんと幸いでしょう、あなたの聖なる御心の内にある人は。もはや第二の死も彼を損なうことはないのですから。

太陽や月をはじめとするあらゆる被造物に始まり、赦し忍んで生きる人々、そして最後には死もまた神の恵みに他ならないことを確信して、彼の神への讃美は完成します。12 節以下が作詩されたのは、亡くなる数日前のことでした。

金田 俊朗

10月例会報告

10月の宝塚ワイズメンズクラブ例会は、藪田恵さん(健康運動指導士)をお迎えし、「チェアーエクササイズ」という体を動かしながら、「あしたね！体操」を体験した。健康長寿のキーワード、「歩く」、「喋る」、「食べる」、「寝る」で、適度な運動で筋肉、骨、関節などの衰えを予防する運動を持続的に行うことが大切であり、機能改善のために、楽しく、チャレンジしましょうということで、会場は運動しやすいように間隔を取り、40分にわたり、講師のご指導の下、全員で汗を流した。藪田恵さんは主に神戸で活動、以前はデンマーク体操の指導者をしており、機能改善のための誰でも楽しんでできるこのチェアーエクササイズを10年ぐらい指導しているというベテランで、ユーモアあふれるご指導で、時間のたつのも忘れて、体を動かしました。



「歩く」は身体活動、「喋る」はボランティア活動や趣味の会など家族以外の人ともつながりを持つ、「食べる」は栄養のバランスを考え一日3食取りましょうとのこと、また、食後の口腔ケアも大切、「寝る」は適度な間眠(昼寝30分程度)で上質な睡眠で疲れを取り除くことが大切とのこと。小林会長の今年のテーマは、「みんなでつなごう、こころの輪 笑顔で健康 笑顔で幸福」で、まさに笑顔で健康があふれる時間になりました。

その後各委員会から報告で、11月12日の六甲部会は、全員参加協力して部会を成功させようとのこと、また、10月18日は、西谷で綿つみ&BBQ、11月例会は西垣さんに依頼、12月例会は宝塚教会で、12月21日、礼拝とアイリッシュハーブの演奏の予定と報告があった。12月17日の市民クリスマスは合唱の練習が開始された。YMCA報告は保育園や幼稚園の行事が久しぶりに各園で開催される予定、また毎年のチャリティーランは11月23日午前中、幸せの村で、開催予定で協力依頼があった。詳細は第二例会で協議する。誕生日該当者はなく、会長の閉鐘で閉会した。



武田寿子

10月第2例会報告

日 時:2022 年 10 月 19日(水)18:30~20:30

場 所:宝塚西公民館

出席者 :青柳、石田、郡家、小林、武田、多胡、長尾、橋本、福田h、福家、若林、

議 題

1. 例会の運営

1. 11 月 16 日(水)『アフガニスタンの現状と支援について』
西垣敬子さん 宝塚アフガニスタン友好協会代表(リアル参加)
櫻井啓子さん(東京むかでクラブメネット) 公益財団法人ジョイセフ理事(Zoom)
甲斐ワカコさん(Zoom)
開 会 18:30 宝塚西公民館 会費:¥1,500(食事あり)
2. 12 月 21 日(水)クリスマス例会について
会 場 宝塚教会 開会 18:30? 会食:¥2,000 前後、白みそクッキー販売予定(武田)
説 教 浦上牧師
アイリッシュハーブ演奏 永野京子さん&清水祥江さん(謝礼:¥5,000 各)

2. 各事業報告

1. 六甲部:
 - ・六甲部会 11 月 12 日(土)ソリオホール&宝塚ホテル
 - ・宝塚クラブ 35 周年記念例会:日時:5月 21 日(日)、場所:関西学院同窓会館
2. Y サ・ユース:チャリティ・ラン: 11 月 23 日(水、祝)神戸しあわせの村
クラブ協賛金¥20,000, 個人:¥3,000, 参加者:¥1,000
宝塚クラブは仮装して参加の予定
3. 国際・交流
 - ・金沢クラブ 75 周年記念例会 9 月 24 日(土)石田参加
 - ・中西部会 10 月 8 日(土)若林、多胡、石田、長尾、鯖尻、福田h参加、
4. 地域奉仕・環境
 - ・西谷綿摘み 10 月 18 日(火)10 時 30 分~若林、多胡、小林&メネット
黒豆枝豆、真菰竹:ファンド販売、綿摘は 11 月に延期
5. じゃがいも事業
 - ・10 月 1 日(土)じゃがいも220箱、三種混合145箱入荷し、完売しました。
6. メネット委員:神戸 YMCA17 保育所に各クラブより1万円寄付、子供の古着等を
検討、ベルマーク、インクカートリッジは続行

3. ブリテン(長尾):

4. YMCA 報告(橋本):12 月 11 日(日)大丸神戸店前で街頭募金:2:00p.m.~3:00p.m.

5. その他

- ブリテン発送、例会写真集のホームページへのアップ依頼(鯖尻)
- ブリテン発送:若林、福田 h / 例会写真:長尾、多胡

スピーカープロフィール

西垣 敬子さん 宝塚アフガニスタン友好協会代表

現住所 宝塚市在住

学 歴 神戸大学文学部卒 史学科東洋史専攻(中央アジア仏教美術史)

1990 年 英国に語学留学

職 歴 1987-1989 大阪フランス総領事館勤務

主な活動 •1994 年 1 月 宝塚・アフガニスタン友好協会設立

11 月初めてアフガニスタンに入る 内戦下の国内避難民キャンプ訪問
Jalalabad にて知事ハジ アルカディールと会談(後日暗殺さる)
以後毎年定期的に同国を訪問。女性と子どもを対象にした支援活動を
続ける。



甲斐和歌子さん

国際関係学修士。2003 年より国際協力 NGO ジョイセフ勤務。

思い出のランドセル事業には立ち上げから携わる。

その後、広報、市民社会連携担当を経て、2021 年よりアフガニスタン事業担
当。2 児の母親。



六甲部部長部会訪問

第 26 回 中西部部会

「一緒にクラブ活動を楽しみましょう！」のスローガンのもと福島眞一部長が率いる中西部部会が 3 年ぶりの 10 月 8 日(土)11 時から ANA クラウンプラザホテル大阪で開催された。参加者は 136 人と多くで賑わったが、アトラクションに出演のハーモニカ奏者・木谷悦子氏が主宰される教室に通う仲間が声を掛け合って 32 人も参加されたからだ。ワイズの活動を理解して戴ける機会とワイズメンも歓迎ムードいっぱい。開会セレモニーに続き西日本区理事 田上 正ワイズの講演。「救命から看取りまで～35 年前に取り組んだ ECMO の研究」と題し、緩和ケア専門医として、在宅診療医と地域医療の奮闘の日々を熱く語られた。ECMO はコロナ蔓延下、高齢の重症者に施す最後の治療としてニーズが高まったが、今日に至るまでの医療現場の地道な研究は並大抵のものではなかったようだ。医療従事者への感謝を思うひとときでもあった。美味しい食事と歓談のひとときもそこそこに宝塚クラブ 6 人は 11 月開催の六甲部会への呼込みのため顔なじみを求めて会場をうろうろと。

神戸クラブからは鶴丹谷ワイズが、ポートクラブからは山田ワイズが参加されていた。六甲部の参加者が少ないのが気になったが、コロナはまだ終わっていないのだね。



第 27 回 びわこ部部会

10 月 15 日(土)15 時開会のびわこ部部会に出席した。彦根駅裏の小高い丘にあるおとぎの国のお城を思わせるマリアージュホテル彦根で。開会アナウンスとともに舞台正面にスポットライトが当たり、びわ湖部部長林 弘一ワイズがリフトに乗ってゆっくりと降臨。いきなりのサプライズだ。続いて会場後部からは 6 クラブの会長がバナーを携え各テーブルをぐるぐると廻り舞台へ、まるで結婚披露宴のローソク点火の演出。それもそのはず、ここは結婚式専門のホテルだったのだ。皆さん極めて真面目な表情で入場し、そして一連の開会セレモニーが丁寧に進められた。ちょっと場違いな演出に皮肉笑いを押さえながらキャビネットの英断？を思った。

その後、部長の親友である昆虫収集家・臼井仁司氏から「美と不思議の世界」と題し、スクリーンに投影の色鮮やかな蝶々や甲虫の姿を眺めながら不思議な生態を興味深く聞いた。途中、北海道大雪山系で撮影されたヒグマの立ち姿に会場にどよめきが。学生時代から今日まで、寝食を忘れ、危険を省みず昆虫採取に出かけ、900 箱以上の標本箱が家いっぱい積み重なっているという。また、普段は子ども相手のお話会専門で大勢の大人相手は初めてとか。標本の多さ、美しさに感動を覚え、宝塚にお招きでないかとも思った。その後食事タイムとなり、名物・ふな寿司の差し入れをおそるおそる食したり、ビール瓶片手に、近江八幡クラブの堀江 宏メン・メネットに宝塚の堀江ワイズの近況を伝えたり、ブリテン交流で親しくなった蒲生野クラブのテーブルで歓談などあちこちを回遊し、六甲部部会へお誘いした。帰途の車中でも交流は続き、京都・大阪に着くまで話題は尽きなかった。皆さん楽しい仲間でした。

CS 活動コーナー

5月に種をまいた綿！綿摘みの頃合いと若林、小林夫妻、矢部、多胡の5人が2台の車で西谷へ。秋晴れのいいお天気の10月18日。



綿がどの様についているかとワクワクしながら畑に着くとあれ！どれ！綿は？と。一ヶ月収穫時期が早かったよう。小さな綿ばたけにしかしながら可憐に花を咲かせ綿になっているいくつかを見つけて収穫。初めての収穫になんとも言えない愛おしさを感じた。まだまだ花をつけていて11月に最後の収穫に来ましよう。

その周辺に黒豆の枝豆農家の方が丁度収穫されていて、30株ほどを3,000円で分けていただいた。そして



お昼になり、真菰畑に移動。矢部さんが用意してくださった真菰おこわ、そしてその場でやし油で揚げる真菰、さつまいも、茄子などの天ぷら。自然の中でのこのお昼の食事は絶品！地元のお年寄りの方も来られて一緒に楽しい、美味しい交流のひと時を共有。

その後真菰狩のグループと枝豆ちぎりのグループに分かれての作業。枝豆はちぎって500グラムづつふくろ詰めにして持ち帰り、第二例会でファンドとして5,300円の収入。自然を満喫、青空の下での美味しい食事、地域の方々との交流、ファンドも生み出し、綿摘みの広がりを楽しさを味わった1日だった。

多胡 葉子

ジャガイモ入荷

『皆様、ジャガイモ委員会にご協力頂きありがとうございました。今年もあと集金と支払いを済ますと終了となります。先ずは経過報告です。』

1種:220ケース・3種:145ケースは全て完売配送となりました。

新米委員長として顧みれば、経験豊富な会長ご夫妻に事務面でほとんど助けて頂き、



荷降ろし作業・場所の確保・品物の販売引渡し等の面では皆様に
助けて頂き感謝申し上げます。』

最終まであと少し頑張ります。

郡家 学



【YMCA ニュース】

先日、神戸キリスト教青年会 国際委員会が開催され、国際協力募金街頭募金活動を、3 年ぶりに実施することを国際委員会で決定いたしました。

先日の国際委員会では、街頭募金活動を行う意味を再確認し、コロナ禍の対応をとりつつ、街頭に立って募金活動に努めることが確認されました。

例年より時間を短くし、声の出し方など活動方法をアレンジする予定です。

【2022 年度 国際協力募金 街頭募金活動】

日 時:2022 年 12 月 11 日(日)午後 2 時～午後 3 時

場 所:神戸元町大丸百貨店前(北西入口集合・解散)

対 象:ワイズメンズクラブ六甲部各クラブのみなさま、YMCA関係者

窓 口:神戸YMCA国際・奉仕センター 中道 (houshi@kobeymca.org)


・募金グッズ準備の都合上、参加人数を事前にお知らせください。

・最終の実施判断は、1 週間前に行います。

国際委員会担当

中道愛子、坂本孝司、橋本唯

連絡担当 橋本 唯



編集後記

六甲部部会とブリテン作成の準備が重なり遅れました。

ブリテン 長尾 亘